

Market Watching

発表日: 2020年12月14日(月)

脱コロナの鍵握るワクチンの副反応(マーケットウィークリー)

～目立つようだと市場の楽観シナリオに修正迫られるリスクも～

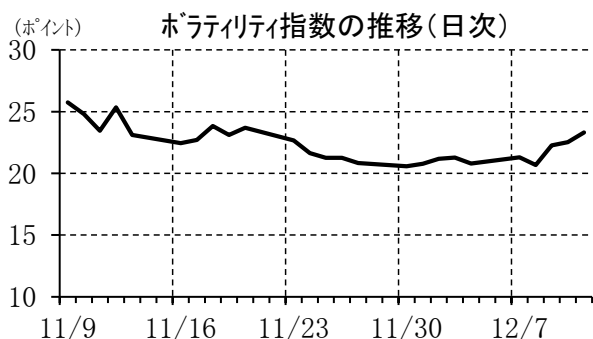
第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部

取締役・首席エコノミスト 嶋峰 義清 (TEL: 03-5221-4521)

【先週の市場動向】

先週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	結果	コンセンサス	前回	備考
12月7日(月)	日本: 景気動向指数(10月)・CI一致指数	+4.9pt	+4.8pt	+1.7pt	前月差
	・CI先行指数	+0.5pt	+0.6pt	+4.0pt	前月差
	中国: 貿易統計(11月)・輸出	+21.1%	+10.5%	+11.4%	前年比
	・輸入	+4.5%	+9.9%	+4.7%	前年比
12月8日(火)	日本: 毎月勤労統計(10月)・現金給与総額	▲0.8%	▲0.7%	▲0.9%	前年比
	日本: 家計調査(10月)・全世帯実質消費支出	+1.9%	+2.4%	▲10.2%	前年比
	日本: 実質GDP(7-9月・二次速報)	+22.9%	+21.6%	+21.4%	前期比年率
	日本: 国際収支統計(10月)・経常収支	+21,447	+21,171	+16,602	億円、原数値
	日本: 景気ウォッチャー調査(11月)・先行き判断DI	36.5	47.9	49.1	
	ドイツ: ZEW景況感調査(12月)・期待指数	+55.0	+46.0	+39.0	ポイント
12月9日(水)	日本: 機械受注統計(10月)・船電除く民需	+2.8%	▲11.2%	▲11.5%	前年比
	カナダ: 金融政策委員会	0.25%	0.25%	0.25%	翌日物貸出金利
	ブラジル: 金融政策委員会	2.00%	2.00%	2.00%	政策金利 (Selic)
12月10日(木)	日本: 法人企業景気予測調査(10-12月)・大企業製造業	+21.6	-	+0.1	BSI
	・ " 全産業	+11.6	-	+2.0	BSI
	英国: 鉱工業生産(10月)	+1.3%	+0.3%	+0.5%	前月比
	ユーロ: ECB理事会・ECB主要政策金利	0.00%	0.00%	0.00%	
	・ECB預金ファシリティ金利	▲0.50%	▲0.50%	▲0.50%	
	米国: 新規失業保険申請件数(12/5終了週)	853	725	712	千件
	米国: 消費者物価指数(11月)・総合	+1.2%	+1.1%	+1.2%	前年比
・コア	+1.6%	+1.6%	+1.6%	前年比	
12月11日(金)	米国: ミシガン大学消費者信頼感指数(12月速報値)	81.4	76.3	76.9	ポイント
12月12日(土)	-	-	-	-	-
12月13日(日)	-	-	-	-	-



主要市場の動向

	直近値	変化			移動平均値		
		1週前比	1月前比	1年前比	25日	75日	200日
10年債利回り							
米国	0.896	▲7.0	▲6.6	▲149.8	0.896	0.788	0.724
日本	0.010	▲1.0	▲2.5	+2.0	0.019	0.023	0.013
ドイツ	-0.636	▲8.9	▲12.9	▲31.5	-0.562	-0.546	-0.488
豪州	0.985	▲0.8	▲0.9	▲16.9	0.932	0.871	0.888
株価							
NYダウ	30046.37	▲0.6	+2.2	+7.6	29746	28502	26311
日経平均	26652.52	▲0.4	+5.1	+13.9	26082	24302	22272
ユーロSTOXX50	3485.84	▲1.5	+0.5	▲5.5	3489	3305	3152
上海総合	3347.19	▲2.8	+0.1	+14.5	3382	3318	3132
為替相場							
ドル/円	104.04	▲0.1	▲1.3	▲4.2	104.38	104.99	106.38
ユーロ/円	126.05	▲0.2	+1.5	+4.3	124.76	124.26	121.82
豪ドル/円	78.37	+1.3	+2.1	+5.0	76.81	75.99	73.34
ユーロ/ドル	1.2112	▲0.1	+2.8	+8.8	1.195	1.184	1.146
商品市況							
WTI	46.57	+0.7	+12.4	▲20.7	43.81	40.93	35.58
金	1839.8	+0.2	▲1.2	+25.2	1844	1890	1811

(注) 10年債利回りの変化は金利差 (bp)。その他は変化率 (%)

為替相場の変化は、ドル/円、ユーロ/円、豪ドル/円は+が円安、▲が円高。

ユーロ/ドルは+がユーロ高、▲がユーロ安。

先週 (12/4~12/11) の金融市場は、全体的に方向感の欠け、一進一退の推移となった。米国では、感染の拡大傾向が続く中、追加景気対策に対する与野党間の話し合いは膠着状態が続き、展望が開けない状態が続いた。日本では、感染の拡大傾向が強まる中、Goto キャンペーンの一時的停止を求める声が強まるなど、景気に対する不透明感が強い状態が続いた。一方で、イギリスではワクチンの接種が始まるなど、明るい材料も散見された。

今週のマーケットは、国内外で注目される経済指標の発表やイベントが数多く、市場は改めて足元の景気の耐久力と、政策面からの景気の下支え効果をはかることとなろう。週明けに発表される日銀短観では、業種毎の景況感のバラツキが大きくなりそうだ。総じて製造業の改善が期待される一方で、非製造業では飲食や観光関連で厳しい状態が続きそうだ。製造業の回復の持続性を図る上では、中国の主要月次指標と米国の小売売上高が注目される。中国では、消費の回復傾向が徐々に明確になってきた一方で、雇用や所得の回復は遅れが目立ち、牽引力には疑問も残る。米国では、感染者の拡大によって再び経済活動にブレーキをかける地域が増えてきた11月分の統計ということで、鈍化の度合いがポイントとなる。このほか、日米の金融政策決定会合が行われるが、FRBはFOMCメンバーによる経済・金利見通しが発表され、市場の重要な指針となろう。米国では選挙人による大統領選挙投票が行われ、トランプ大統領に敗北の烙印が押されそうだ。ワクチンに関しては、副反応の有無が注目される。予想以上に多いようだと、今後の摂取率にも影響するため、楽観的な脱コロナシナリオが修正を迫られる恐れも出てくる。

【今週のマーケット環境】

今週の経済指標・金融政策

発表日	経済指標・会合	注目度	コンセンサス	前回	備考
12月14日(月)	日本：日銀短観(12月)・大企業製造業業況判断	★★★★	▲16	▲27	DI
	先行き	★★★★	▲10	▲17	DI
	・大企業非製造業業況判断	★★★★	▲7	▲12	DI
	先行き	★★★★	▲7	▲11	DI
	ユーロ：鉱工業生産(10月)	★	+2.0%	▲0.4%	前月比
12月15日(火)	中国：鉱工業生産(11月)	★★	+7.0%	+6.9%	前年比
	中国：小売売上高(11月)	★★★★	+5.0%	+4.3%	前年比
	中国：固定資産投資(11月)	★★	+2.6%	+1.8%	年初来前年比
	米国：NY連銀製造業景気指数(12月)	★★★★	+7.6	+6.0	ポイント
	米国：鉱工業生産指数(11月)	★	+0.3%	+1.1%	前月比
12月16日(水)	日本：貿易統計(11月)・輸出	★★★★	+0.5%	▲0.2%	前年比
	・輸入	★	▲9.3%	▲13.3%	前年比
	・貿易収支	★	+5,202	+8,717	億円
	日本：PMI製造業景気指数(11月)		—	49.0	ポイント
	PMIサービス業景気指数(11月)		—	47.8	ポイント
	ユーロ：PMI製造業景気指数(12月)	★★★★	53.0	53.8	ポイント
	PMIサービス業景気指数(12月)	★★★★	41.9	41.7	ポイント
	米国：小売売上高(11月)・全体	★★★★	▲0.2%	+0.3%	前月比
	・除自動車	★★★★	+0.1%	+0.2%	前月比
	米国：PMI製造業景気指数(12月)	★	56.5	56.7	ポイント
	PMIサービス業景気指数(12月)	★	58.0	58.4	ポイント
	米国：企業在庫(10月)		+0.6%	+0.7%	前年比
	米国：FOMC・上限金利	★★★★	0.25%	0.25%	FF金利
	・下限金利	★★★★	0.00%	0.00%	FF金利
	・パウエルFRB議長記者会見	★★★★			
12月17日(木)	台湾：金融政策委員会	★	1.125%	1.125%	公定歩合
	フィリピン：金融政策決定会合	★	2.00%	2.00%	翌日物リバースレボ金利
	スイス：金融政策決定会合	★	▲0.75%	▲0.75%	SNB要求払預金金利
	ノルウェー：金融政策委員会	★	0.00%	0.00%	中銀預金金利
	英国：金融政策決定会合	★★★★	0.10%	0.10%	翌日物貸出金利
	米国：新規失業保険申請件数(12/12終了週)	★★	823	853	千件
	米国：住宅着工件数(11月)	★★	152.5	153.0	万件
	米国：フィラデルフィア連銀製造業景況感指数(12月)	★★★★	+20.0	+26.3	ポイント
	メキシコ：金融政策決定会合	★	4.25%	4.25%	銀行翌日物金利
	12月18日(金)	日本：全国消費者物価指数(11月)・総合	★★	▲0.8%	▲0.4%
・除生鮮食品		★★	▲0.9%	▲0.7%	前年比
日本：日銀金融政策決定会合・政策金利		★	▲0.10%	▲0.10%	日銀当座預金残高金利
・10年債利回り操作目標		★	0.00%	0.00%	10年物国債利回り
・日銀総裁記者会見		★★★★			
英国：小売売上高(11月)・除自動車燃料	★	▲4.0%	+1.3%	前月比	
ドイツ：ifo景気動向指数(12月)	★★	91.0	90.1	ポイント	
12月19日(土)	—				
12月20日(日)	—				

(注) 市場コンセンサスは各種ベンダー調査に基づく。注目度は筆者。

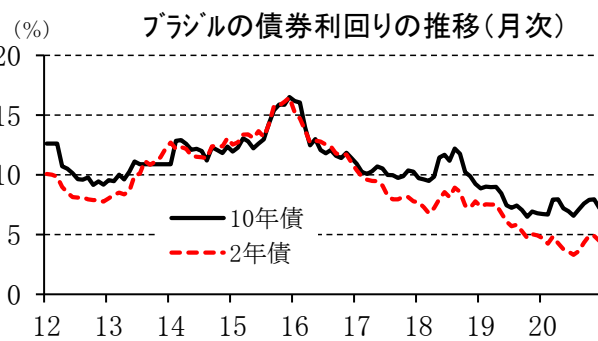
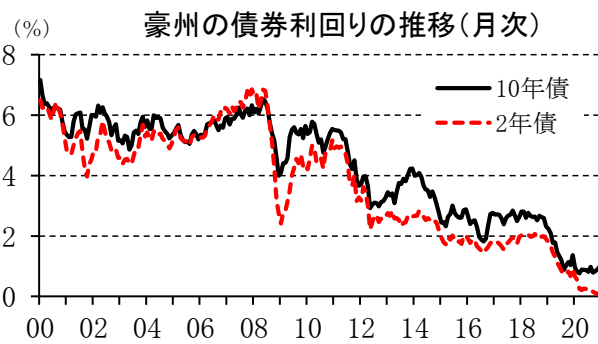
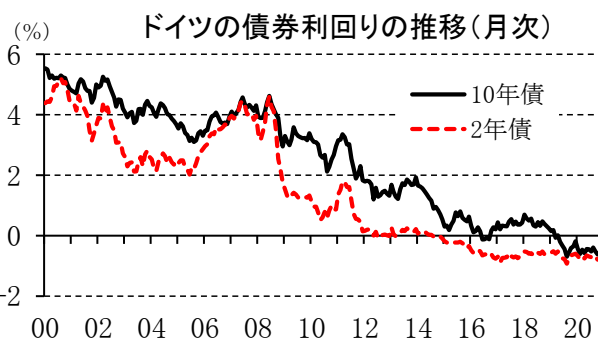
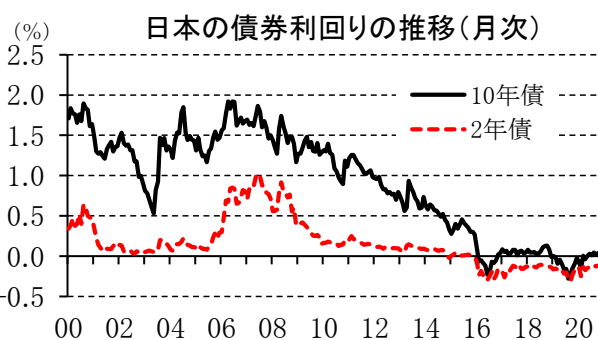
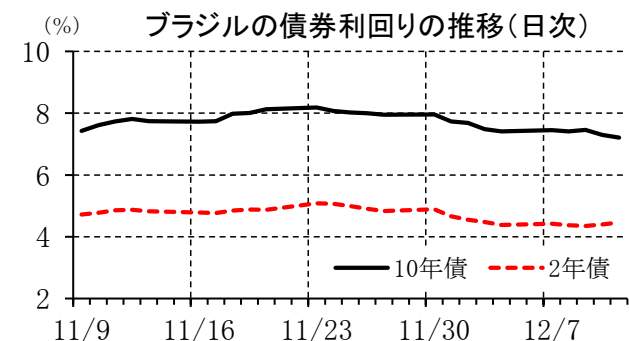
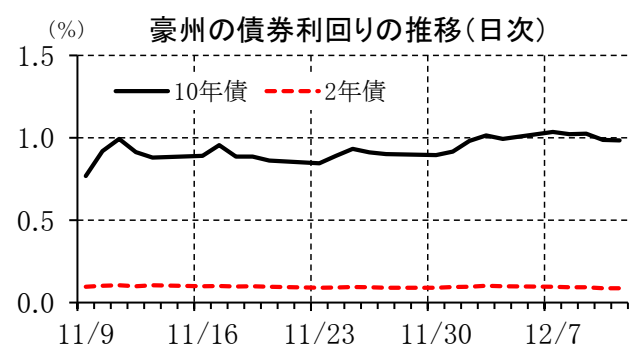
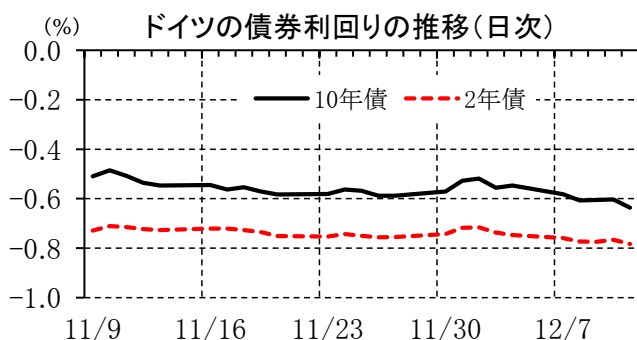
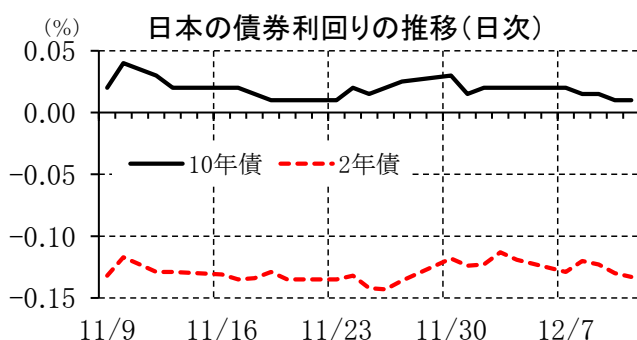
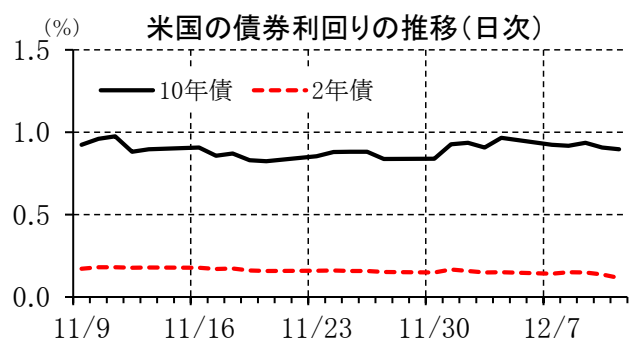
その他の注目イベント・材料

発表日	イベント	注目度	備考
12月14日(月)	米国：大統領選挙、選挙人投票	★★★★	
12月15日(火)	—		
12月16日(水)	米国：FRB経済・金利見通し	★★★★	
12月17日(木)	—		
12月18日(金)	—		
12月19日(土)	—		
12月20日(日)	—		

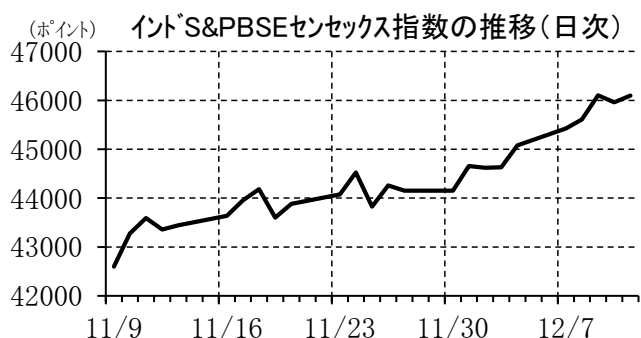
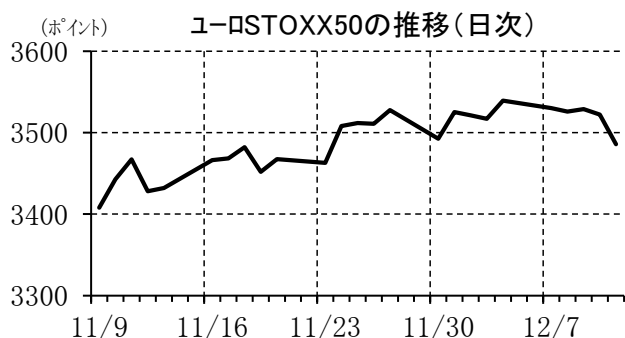
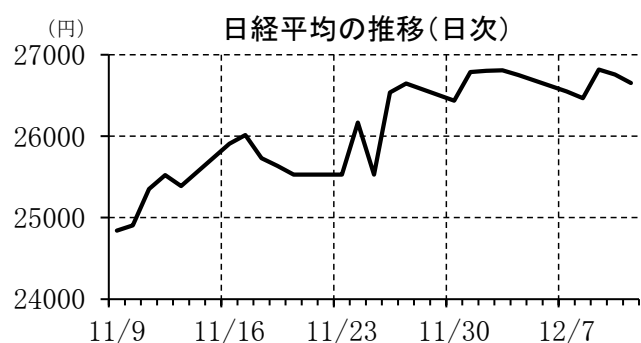
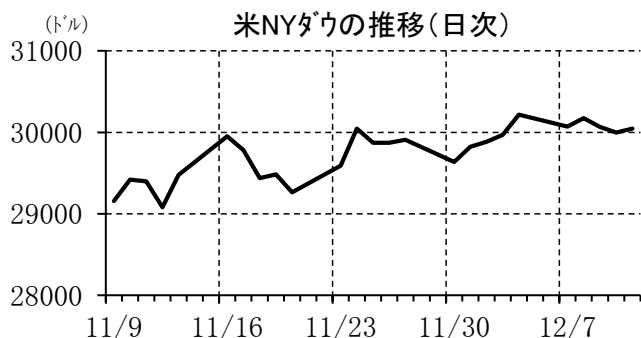
(注) 各種報道等による。注目度は筆者。



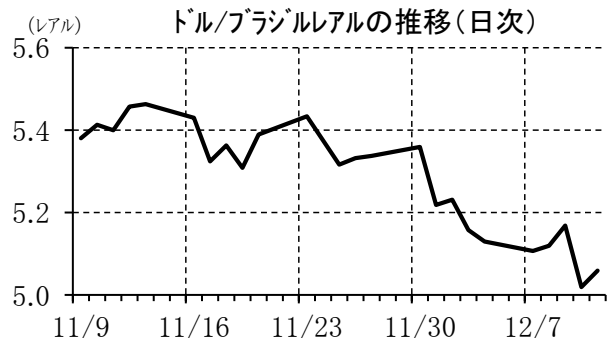
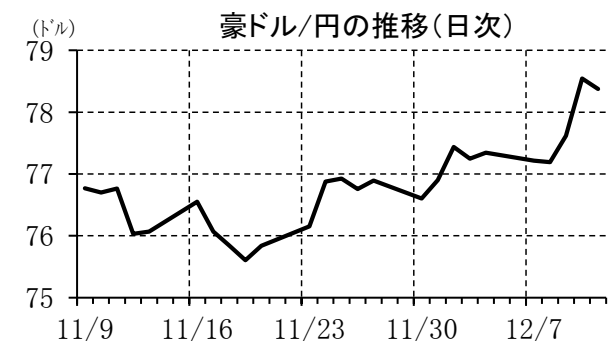
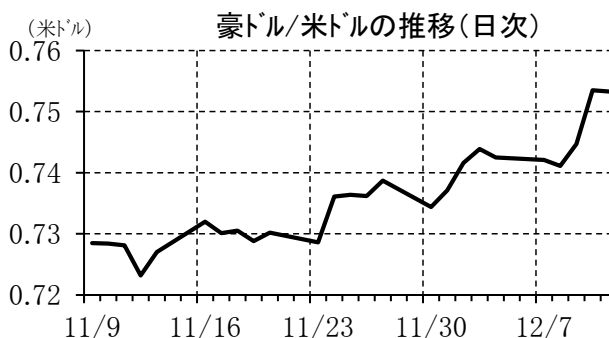
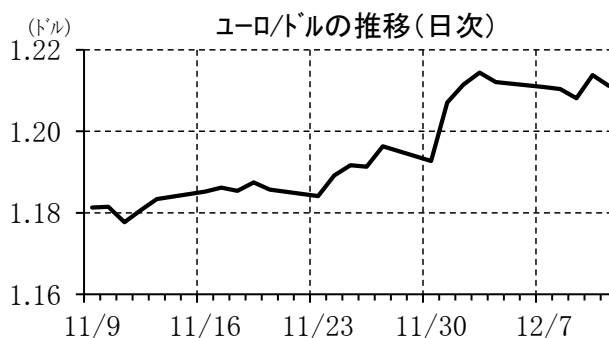
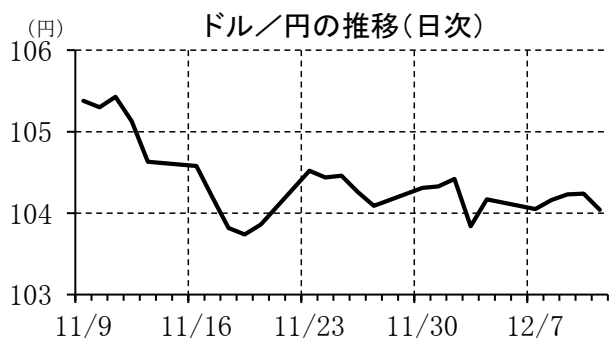
【債券利回り】



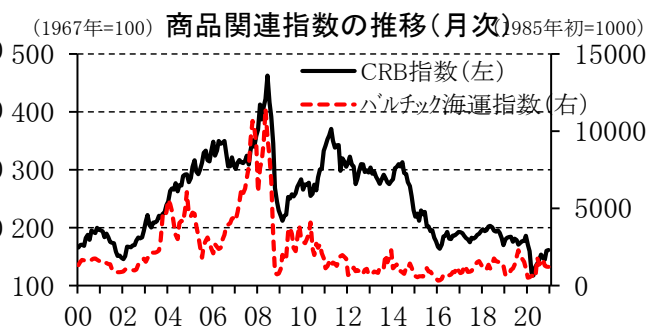
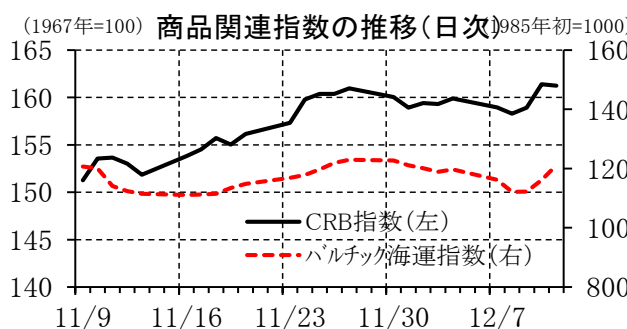
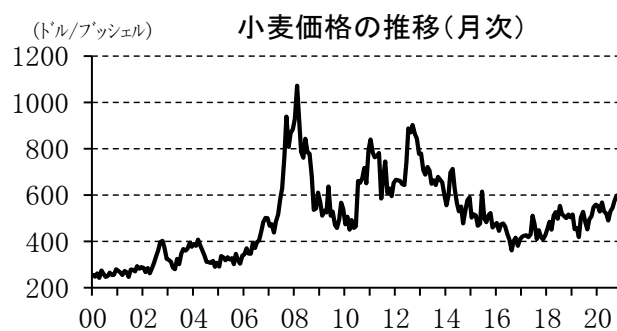
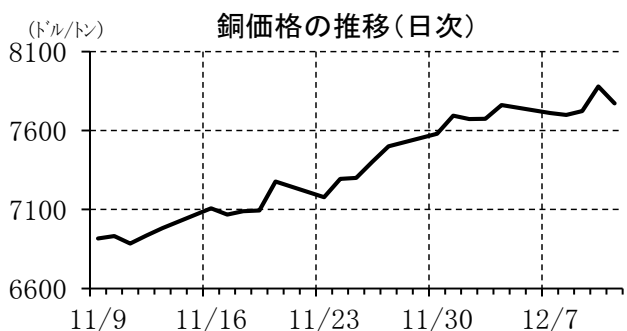
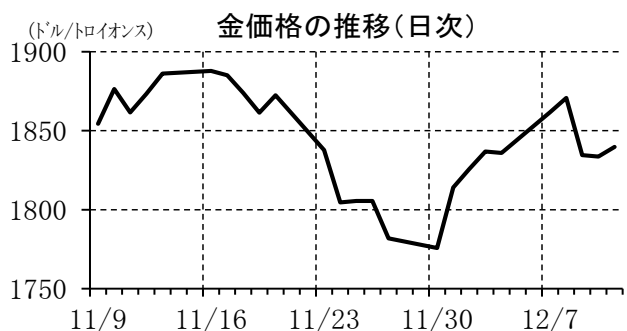
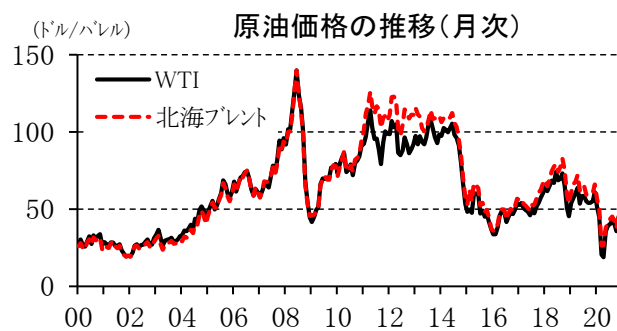
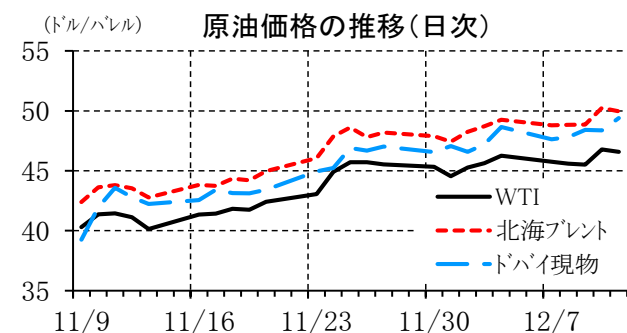
【株価指数】



【為替相場】



【商品市況】



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

